会 議 結 果

会議名	令和6年度 第3回西尾市地域公共交通活性化協議会
日時	令和7年1月24日(金) 午前9時30分～午後0時15分
場所	西尾市役所 51ABC多目的室 (5階)
出席者	西尾市地域公共交通活性化協議会委員19名 事務局5名 欠席：愛知県タクシー協会、西尾市交流共創部佐久島振興課
傍聴者	2名
議 事	<p>1 開会・あいさつ</p> <p>○事務局 ・配布資料確認</p> <p>○松尾会長 ・来年度の運行に係る重要な事項が多く議題に挙がっている。しっかり審議をお願いしたい。</p> <p>○事務局 ・委員の半数以上の出席により会議成立</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 六万石くるりんバスの運行事業者等の変更について(協議事項)</p> <p>○事務局 資料1、資料1別紙1～3により説明</p> <p>○小林委員(愛知県バス協会) ・鶴城幼稚園付近の道は車が止まっていると曲がりづらいこともあるとおもうが安全性はどうか。 ・路面標示等を塗りなおすことは考えているか。</p> <p>○事務局 ・安全性は名鉄バス(株)と確認をしている。 ・道路標示については関係部署と協議するが、今のところ予定はない。</p> <p>○名鉄バス ・ルートの安全性については市職員と同伴で実際にバス車両に乗車し、確認済みである。</p> <p>○松尾会長 ・資料1参考資料の2枚目の表について補足説明をお願いしたい。</p> <p>○事務局 ・黄色で塗られたセルは、30分以内に乗り継ぎが可能であることを示している。</p> <p>○石屋委員(愛知県都市交通対策課) ・碧南市のくるくるバスが遅れたりした際にバス事業者間で連携を取ることはしているか。</p> <p>○事務局 ・現時点で調整をしていることはないが、碧南市のくるくるバスが3月3日にダイヤ改正を行うため、4月までの運行状況を見ながら検討したい。</p> <p>○松尾会長 ・3月3日～3月31日までの乗り継ぎ対応について何か考えているか。</p> <p>○事務局 ・11時30分、15時30分に碧南鷲塚から西尾駅方面へタクシーによる代替輸送を行い対応する。</p> <p>○小林委員(愛知県バス協会) ・市街地線1便、7時23分発だが到着電車からの乗り換え時間が4分間であるが、乗り継ぎ利用</p>

は合確認しているか。

○事務局

・朝の時間帯は市内から電車に乗り継いで市外へ出ていく移動が多いため、そちらに合わせている。電車からの乗り継ぎについては確認し、必要であればダイヤを微調整する。

○松尾会長

ハイエース車両で車椅子利用者がいた場合はUD タクシーで対応するということよろしいか。

○事務局

・そのとおりである。

○松尾会長

・ハイエース車両でも IC が入り、市内全バス路線が全て IC 対応になるというのは凄いことである。

○潮田委員（大興タクシー株式会社）

・コミュニティバスを令和 2 年から運行させていただいた。今年度末で事業者交代となり、残り少ない期間ではあるがしっかり運行させていただく。

(2) いっちゃんバスの廃線及び相乗りタクシーの運行について（協議事項）

○事務局

・資料 2、資料 2 別紙 1、2、3 により説明。

○深谷代理（愛知運輸支局）

・自動車局長の通達を配布させていただいた。相乗りには、乗客が他人と同乗することを承諾している必要があるが、その辺りは利用者へ説明されているか。

○事務局

・地元説明会で相乗りになる可能性を説明する。また、利用登録時も同意事項として確認する。

○潮田委員（大興タクシー株式会社）

・利用予約について、2 つのタクシー会社のうち、利用者はどちらの会社を使えばよいか、どのように判断するか。

・システム内ではどちらの事業者を指定はできないか。

○事務局

・例えば 1 社に輸送を断られても、もう 1 社へ電話をするなどしてもらえればと思う。

・機能上可能だが、配車のシステム上できないようにしている。

○松尾会長

・電話予約の場合、乗れるかどうかわかるのはどのタイミングか。

○事務局

・電話した時点で可否を伝える。ただし、配車時間指定については幅がある。

○鈴木（名鉄東部交通労働組合）

・相乗りタクシーは子供だけでも使えるか。

・電話予約には 1 時間前までなどの時間的制約はあるか。

○事務局

・小学生以上であれば子供だけで乗車は可能である。

・乗車時刻の 1 時間前までの制限がある。

○深谷委員代理（愛知運輸支局）

・予約の際に人数を伝えるとあるが、複数人の予約をとる場合に利用者登録は全員が必要か。

・運賃は 1 人あたり 200 円か。

○事務局

・利用者登録は 1 名が登録していればよい。

・1 人あたり 200 円を支払う。

(3) 名鉄西尾・蒲郡線の存続協議について (報告事項)

○事務局

- ・資料3、資料3別紙により説明

○鈴木委員 (名鉄西尾・蒲郡線応援団)

- ・蒲郡線に範囲を絞るとするのは具体的にどのようなことか。
- ・要望として、路線存続の方針を早期に発表していただきたい。沿線中学校の子たちなどの進路決定に大きくかかわる。
- ・アンケートで、何かを改善されても今以上に利用することはないが2割程度あるが、それ以外は西尾蒲郡線に期待をしているということでもある。まちづくりをセットにして考えていただきたい。

○事務局

- ・国の交付金を活用するにあたり、輸送密度が4000人以上の路線である西尾駅～吉良吉田駅間は該当しないため吉良吉田駅～蒲郡駅間に範囲を絞るとのこと。ただ、これまで存続は西尾～蒲郡間で行ってきたので、利用促進取り組みは西尾駅～吉良吉田駅間とセットである。
- ・今年度内には方針を発表できるよう努める。
- ・まちづくりについては、関係部局と協力して取り組んでまいりたい。

○稲垣委員 (民生児童委員協議会)

- ・上下分離方式・みなし上下分離方式とは何か。

○事務局

- ・上下分離方式とは、土地や施設などを自治体に所有権を移転・費用負担し、運行を鉄道会社が行うことをいう。みなし上下分離とは、土地や施設について所有権は鉄道会社のまま、自治体に所有権があるものとみなし、費用負担のみ自治体が行うことをいう。

○松尾会長

- ・西尾・蒲郡線の沿線外の住民は、存続に対する費用負担に否定的になりやすい面があるが、実際に廃線になってしまえば道路渋滞などにより沿線外の住民も影響を受ける可能性がある。他市町では実際に廃線後に大問題になってしまった例もある。

(4) SIP (戦略的イノベーション創造プログラム) の取り組みについて (報告事項)

○事務局

- ・資料4、資料4別紙により説明。

○潮田委員 (大興タクシー株式会社)

- ・このあとの運賃部会では議論するテーマにならないのか。

○事務局

- ・チケットレスにするということであり、運賃收受方法に変更はないため運賃部会にはあたらない。

3 その他

- ・運賃部会の開催について
- ・次回会議開催予定 令和6年12月頃

4 運賃部会

【六万石くるりんバス市街地線・三和線・室場線・平坂中畑線・寺津矢田線 (名鉄バス株式会社担当路線) の運賃設定について】

○事務局

- ・運賃設定について説明

○深谷委員 (愛知運輸支局)

- ・これまでの運賃を変更するというのではなく、名鉄バス株がこの運賃でコミュニティバスを運行

することについて協議をするというものである。

○決済方法でPayPayが無くなった理由は。

・乗降時間の短縮のため。また、事業者の精算業務の煩雑化を防ぐため。利用率も全体の1割に満たない。

(採決) 全員承認

【六万石くるりんバス米津線・西野町線・福地駅（名鉄東部交通株式会社担当路線）の運賃設定について】

・運賃設定は名鉄バス株式会社と同様のため、説明を省略

(採決) 全員承認

5 閉会

以上